



2005.2 VOL.18

商工会報

みのわ

発行者 箕輪町商工会 発行責任者 会長 小林紀玄

迎春



2005年 前進の年でありますように…商工会

**全会員集結し
前進しよう!!**

平成一七年の幕開けは箕輪町五〇周年と商工会青年部四〇周年を祝うカウントダウンと打ち上げ花火で始まりました。あいにく大雪の降る中ではありましたが、それを吹き飛ばすような熱気に包まれ、「今年こそは」と、大きな願いを込めた船出でありました。

振り返ってみると昨年は一年を通して日照り、台風、水害そして地震と災害続きの一年でありました。

今年も経済状況は踊り場にさしかかっており、必ずしも晴天ばかりではないと思えます。しかし私たちは前進あるのみです。人事を尽くさねばなりません。必ず道は開けることを信じて頑張りましょう。

我が商工会七四〇余名が益々結束し前進することを期待し巻頭言と致します。

★光と音の競演★



浮かび上がり、万歳で新年を祝いました。

鏡割りのあとは、みのわ太鼓保存会の勇壮な演奏が会場内に響き渡りました。そしてメインイベントとなる「みのわ手筒会」と今回初来町の浜松市庄内地区の「む筒会」が手筒火花を披露、打ち上げ火花も連発し、寒さを吹き飛ばす豪快な競演に、拍手と歓声が沸き起こりました。

会場ではイベント実行委員

箕輪町発足50周年
商工会 発足40周年
青年部

カウントダウンイベント 盛大に新年を祝う!

昭和三十年一月一日に発足した箕輪町は、平成十七年元旦に五十周年を迎えました。商工会青年部も発足四十周年を迎え、その記念事業を町事業とタイアップ、昨年の大晦日から元旦未明にかけて年越しの「カウントダウンイベント」を箕輪中学校校庭で開きました。

大晦日は大雪。あいにくの天候となりましたが、家族連れなど千人を超える町民らが次々に訪れ、五十年の歩みの節目と新たな始まりの記念の時をみんなで祝いました。

ランニングイベント「明けましておめでとうーチラン」では、たいまつを手に町内を周回してきた地元のマラソン愛好者が校庭に入場。その種火



新年明
けてまして
おめでと
うござい
ます。新

春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

平素は商工会の諸事業推進に多大なご支援ご協力を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。

昨年我が国経済は、前半は一部に明るい業績もありましたが、全体としては依然として厳しい状況を脱しておらず、景気回復への確かな足取りを実感できなかったかと存

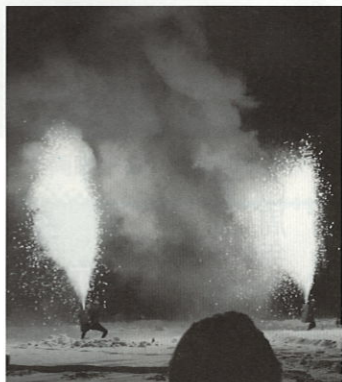
会の皆さんによる豚汁、甘酒が振る舞われ、冷えた体も芯から温まりました。

最後に、商工会青年部の

シヨット



会場に終結したトーチランナーの皆さん



浜松市庄内地区「む筒会」の迫力ある大手筒火花

年頭所感

箕輪町商工会長 小林 紀 玄

じます。
本年も地域経済にとつては相変わらず厳しく混迷が続く状況の中にあるかと思えます。中央と地方、大企業と中小企業、業種間格差が従来以上に広がってこようかと存じます。

制実施に引き続き、本年は自立の箕輪町にとつては、中心市街地活性化により地域の再生を図ることが急務かと思えます。長年にわたり基本計画を樹立し町の認可を得たTMO（タウン・マネジメント・オーガニゼーション）

の実施の年であります。

我々商工会こそが地域経済活性化の推進役であるとの自覚と責任

をもって、総合経済団体として社会の発展に寄与する所存であります。新しい年が明るく、良い年でありますよう祈念致しご挨拶とします。

「創立四十周年記念事業・福だるま大抽選会」が行われ、福を呼ぶ縁起だるまを買い求めた人々の目は抽選会にくぎ付

け。最高賞金五万円などの当選番号が発表されると再び会場が盛り上がりを見せていました。

平成16年度箕輪町商工会表彰式

[平成16年12月1日 箕輪町産業会館にて]

地域産業を担

う会員事業所の

優良従業員(永

年勤続者と功績

者)合わせて十

三人の皆さんが

表彰されました。

また新潟県中

越地震の被災地

支援活動で尽力

した二社に感謝

状が贈呈されま

した。

平澤町長をは

じめ、多くの来

賓よりお祝いの

言葉を頂いた後

受彰者を代表し

て山下友治さん

が感謝と決意の

言葉を述べられ

ました。

受彰された皆

さんが、これか

らも町内の各企

業で益々活躍さ

れることを期待

します。

表彰を受けた

のは次の皆さん。

(順不同・敬称略)

★優良従業員

永年勤続表彰

*三十年勤続(1名)

千野 功(コマツ)

*二十年勤続(1名)

井上 剛(伊藤製作所)

*十年勤続(10名)

大槻勝利(井口モーターズ)

上田英利(南信熱錬工業)

大槻 哲(沢製麺)

新村和子(沢製麺)

岡 理恵(税理士川上喜代次事務所)

田中利津子(漆戸プラスチック工業)

宮内愛子(漆戸プラスチック工業)

唐澤嘉平(ニチノウ園芸)

山下和雄(ニチノウ園芸)

後藤宏光(ニチノウ園芸)

★優良従業員功績者表彰(1名)

山下友治(コマツ)

★特別協力者感謝状贈呈者(2社)

株式会社サンメクス(大出)

有限会社泰成運輸(木下)



カウントダウンイベント・スナッツ



みのわ太鼓保存会
の勇壮な演奏



午前零時の時報と
同時に万歳三唱



「みのわ手筒会」の皆さんによる夜空に打ち上がる
手筒花火。見事です!

2004.12.31

カウントダウンイベント

2005.1.1



新年の福を願って、
福ダルマの販売



商業部

当りましたか？初夢賞!!
今年もクリスマス・年末年始大売

クリスマス・年末年始大売
出しが十二月十五日から一月
三日にかけて実施されま
した。お客様のご要望に
応えるため、今年は五百
円お買い上げ毎に（昨年
は千円）初夢チャンスカー
ド一枚を進呈、宝くじ方
式を採用しました。抽選
会は一月四日に町消費者の会
の笠原あつ子会長と唐沢順子
副会長の立会いのもと開かれ
ました。



賞品には「箕輪町商工会共
通商品券」をつくり、券面額
は五百円としました。
初夢賞は商品券三万
円分（28本）、一等も
商品券一万円分（56
本）ほか総額二百九
十四万円分を用意し
ました。「新年早々、
縁起がいい！」と喜んで引き
換えに来るお客様も多く、売
出しの評判は上々でありまし
た。

伊那松島駅前
イルミネーション
点灯

ぬくもりと安らぎの商店街に!

伊那松島駅前通りの
イルミネーション点灯

日の出
商工会

伊那松島駅前
イルミネーション
点灯



飾り電飾
イルミネーション
ミズミズ
ハナイル
樹路街
幻想的な

伊那松島駅前
イルミネーション
点灯

伊那松島駅前
イルミネーション
点灯

三重県伊賀の里へ視察研修 上野商工会議所

「城下町まるごと博物館推進室」(TMO)

十一月十六日、
商業部員十八名で
三重県伊賀市の上
野商工会議所が取
り組んでいるTMO
O活動を視察して
きました。松尾芭
蕉生誕の地であり、
上野城をはじめと
する数多くの歴史
的観光資源に恵ま
れているところで
す。しかし観光客
は年々減少傾向、
郊外型の大型店の



の山岡信弥課長の
視察。空き店舗が
上野商工会議所を
案内目

町まるごと博物館」構想を作
町まるごと博物館」構想を作

町まるごと博物館」構想を作
町まるごと博物館」構想を作

中心市街地に賑わいを一緒に演出しませんか? 「みのわTMOネットワーク2004」会員募集!!

みのわTMOネットワーク2004
会員募集!!



引換予定時刻の1時間前から
長蛇の列

みのわTMOネットワーク2004
会員募集!!

みのわTMOネットワーク2004
会員募集!!

みのわTMOネットワーク2004
会員募集!!

建設業部

「十年二十年を見据えて」

向山 和秋

八月六日、商工会建設部会と箕輪町議会経済建設常任委員会による建設業振興懇談会が開催されました。

ここ数年続く建設業を取り巻く特に厳しい景況が確認され、行政と商工会が連携を更に強くし知恵を振り絞って打開の糸口を探り出すよう話し合われ、商工会からは、(一)町の事業の入札については、工事に対する『適正価格』を設定して、それ以下の物は問題視すべきだ。(二)町の大きな工事も小さな工事も設計料が3%とされているが、工事の規模が大きくなる程に設計は複雑になるので、一律割合は是非再考してほしい。(三)プロポーザル方式を一つでも多く採用



し活性化してほしい。(四)役場は困った時だけ地元の業者を頼るのではなく普段から

地元の業者を大事にしてほしい。町は十年二十年先を見据え、町に税金を落としていく中小零細企業を大事にして育てて欲しい。(五)町の文化センターのように町の建物を町以外の設計者・建設会社に委ねるような愚は繰り返さないで地元の利を考え、地元の業者を使って欲しい。等の建設的意見が出ました。

工事現場視察研修

「湖に浮かぶ船」

堀内 隆

十一月十二日、諏訪市豊田の温泉施設「すわつ子ランド」の現場視察研修を行いました。



諏訪湖が一望できる場所に位置し、湖に浮かぶ船をイメージした建物で、温泉と下水道終末処理場の余熱を利用した数種類の屋内プール、浴室、又屋外には公認五十メートル、マレットゴルフ場などを備えた健康運

動施設です。

最近の建設業界のおかれていく厳しい状況を考えると、総工事費約二十六億円の事業を地元業者で施工しているとは、何ともうらやましいことだと思いました。

視察研修旅行

「気持ち新たに」

北原 正一

十一月二十八・二十九日と建設業部会の研修旅行に参加し、三島市のタカラスタンダード三島工場を見学しました。

この工場ではどの工程に対しても、相手のニーズに対応できるような繊細な仕上げを施しているのに感激しました。

又最近では規格製品と共に、フリーサイズの需要が増加し、リフォーム対応型のバス等が多様化している中、ステンレ



スにこだわりを持って製品づくりを考え、高品質製品の製造を心掛ける

工業部

工業部会の状況と平成十七年の活動

工業部長 小松 稔

私共が工業部会の役を仰せつかって今日までに、箕輪町は自立の方向が決定され、歩み始めました。そんな状況のこの時、工業部会は、この町がどうあるべきか？この町で工業はどう生きて行くか？そのため何をすべきか？に視点を置き活動してまいりました。具体的には、(一)町との懇談会を何回か行い考えを聞くと同時に工業部としての考えや意見を伝え行政に反映してもらう(本年二月までの間に第三回目を予定)、(二)本来の商工会活動とも言える商工会指導員による研修会を開き自己研鑽を行う(第二回ものづくりセミナー、松崎指導員担当・資金調達に係わる信用保証制度について昨年十月開きました。第三回は本年二月中に武居指導員担当にて開催予定)、(三)広く町のみならず

さんよりアイデアを募集しものづくりに活気を付けようとする。三年ほど前の活動を復活させました。十六年末まで募集を行い現在評価の段階に入っており楽しみなところ。四)対外に向けてより実りあるアピールを活発に行い企業活動に役立てようと積極的に展示会への参加及び支援を行うようになりましてまいりました。出展後には検討を行いより実効性のあるものへの出展を心掛けております。本年は二月にナガノ・シズオカ・テクノメッセ・イン東京に出展します(平成十六年度事業)。六月には機械要素技術展にもエントリーしております。工業部会員の積極的な参加を期待しているとあります。

私共役員任期最終年の今年、これらの活動の継続と、各事業へ多くの部会員が多く参加され、活気溢れる部会となり活力みなぎる商工会になるよう創意工夫をしてみたいと思います。

て、初めて御施主に喜ばれ信頼される物件が引き渡せるものと思えます。良い勉強になりました。

青年部
あつという間に
売切れ!!



毎年恒例となった「ふれあい広場」が、八月二十九日に町民体育館と武道館を中心に行われました。このイベントも回を重ねて十五回目になりました。青年部では食べ物コーナーでドーナツとジュースの販売を行いました。昨年の実績をふまえて仕入れの量を増やしましたがそれでもドーナツは予想以上の売行きであつという間に売り切れてしまいました。ジュースの販売では水冷式の冷蔵庫を使いましたが、電源がオーバーヒートしてしまい途中で冷えなくなってしまうハプニングもありました。今回はイベントが終わってから雨が降りだす運にも恵まれ、大盛況のうちに終わる事ができました。

みんなでリサイクル
あなたの空き缶
大集合!



青年部では、平成十四年から「空き缶回収機リクロくん」の開発を手がけてきました。昨年、リライトカード使用によるポイント付加機能を持つ「リクロくん2号機」を開発、そこで今回、商店街の空き店舗（松島本町、旧せんすや商店）を借上げ、エコステーションを設置しました。

持ってきた空き缶を「リクロくん」に投入すると、リライトカードにポイントがたまります。ポイントは町内商店でお買物に利用できる「メールカード」のポイントと交換する方式としました。

実験事業のため期間限定（二月十日～二十三日）とさせていただきますましたが、これからも商店街の美化活動と活性化に向けて積極的に取り組んでいきたいと考えております。



～会員の親睦と交流、従業員の福利厚生事業～

第1回 商工会マレットゴルフ大会
建設業部会担当



スタート前の開会式

八月二十一日、商工会主催の会員親睦マレットゴルフ大会が山の神マレットゴルフ場（二の宮）で開催されました。各支会や部会単位では、よく行われるマレットゴルフ大会。本年度初の試みとして全会員を対象とし募集したところ、四十五名の参加申込み。森林浴しながら皆さん、難コースに悪戦苦闘していました。

▲成績▼
*優勝 関 忠臣（関建築所）



優勝した向山淳さん（左）と準優勝の後藤誠さん（右）

十月十二日、商工会主催の会員親睦ゴルフ大会が伊那国際ゴルフクラブで開催されました。

十五回目の大会には三十八名が参加。十組に分かれ十八ホールを回りました。さわやかな秋晴れのもと、皆さん全力でプレーし、日頃鍛えた技術を競い合いました。

▲成績▼
*優勝 向山 淳（南信熱練工業）
*準優勝 後藤 誠（和風レストラン）

第15回 商工会ゴルフ大会

工業部会担当



プレーの後は焼肉会で大盛り上がり



マツタケが当たるぐるぐる回転板を使った抽選会

*準優勝 伊藤 誠（箕輪化学塗装）
*第三位 小島鉄三（小島管工設備）
*第四位 白鳥 功（白鳥製作所）
*第五位 久保田東洋雄（サライ）

*第三位 小平智一（宮の北ガラン）
*第四位 伊藤博郁（伊藤製作所）
*第五位 浦野幸治（焼肉ハウス金）

女性部活動

フランス料理で マナー講習会

唐 沢 ますみ

マナー講習会を南箕輪村の「プティ・モンタニエ」で昼夜二回に分けて行いました。昼十四名、夜十九名と大勢の方に参加していただきありがとうございました。

メニューは、フランス料理のフルコース、予算的なこと

冬のソナタ風アレンジメントに挑戦!!

清水 由美子

毎年、大変人気のあるフワワーアレンジメント講習会を本年度も年末の忙しい時期ではありましたが、多くの部員さんに参加していただきました。



講師の山口元樹先生



ちょっと緊張気味?

今年も講師の山口さんがイメージした「冬のソナタ」風アレンジメントを和気あいあいと楽しく行うことができました。講師の言うとおりに生けていくの出来上がりはうーんちょっと雰囲気の違いがわかるかな? でもそれに素敵なお花になりました。また、お正月用には松



思います。



にも♡
もよい等アドバイスを頂き、クリスマス、年末年始とお花を楽しむことができました。それぞれの事業所、お店で「冬のソナタ」風が飾られた事と

り部員の方々には満足いかなかったかなと反省しております。今は、マナーも以前ほど細かい事にはこだわらず、おいしい料理が楽しく食べられるのが一番のようです。箸も最初から出ている事が多く、必要であればためらわずに申し出て下さいとの事でした。

若さを保つ

健康体操に参加して

荻原 美恵子

九月十七日、「若さを保つ健康体操」と銘打って、みのわパッションで活躍の唐沢春子先生を講師に迎え、生活委

に生け替えると

十月十九日に横浜のみなど未来新型商店街の視察を行いました。雨降りではありましたが、バスから降りる時はいつも小雨で心配された交通渋滞もなく、スムーズに行程を進めることができました。みなと未来では、レンガ倉

横浜みなと未来新型商店街へ

部員研修



庫、ランドマークタワー、クイーンズスクエア横浜等があります。参加された三十五名のみなさんはそれぞれを視察しました。中でもレンガ倉庫の中にある商店の雰囲気作り、陳列等々、学ぶものが多いとありました。しかし商品につ



若さと美しさのために
1, 2, 1, 2...

会場の産業会館には二十名余りの会員が集まり、それぞれが一日の仕事を終えた時間にもかかわらず、とても活き活きした顔つきで、運動靴を履いた姿にはやる気がみなぎっていました。簡単な運動をという事でありましたが、リズムのテンポを外したり、うつすらと快い汗をかき、講師のジョークに大笑いしたりと、あつという間に時間が過ぎていきました。幾つになっても若くいたい、美しくありたいというエネルギーを発する事が重要なんですね。終了後、皆さんの笑顔が輝いておりました。

J Aとの連携強化



十一月十八日、商工会館においてJ A上伊那箕輪地区役員(十四名)と商工会役員(十三名)との懇談会が開催されました。両団体より組織の現



状と課題報告がされた。あとの意見交換の中で、①農産物に付加価値をつけ商品化するなど新

たなビジネスの創出に向けての研究の必要性②商工会の進めるTMOと地域商店街で核店舗となつているAコープ箕輪店との連携③イベント等の共同開催など、将来的な地域産業に向けて新しい道を探る有意義な機会になりました。



商工貯蓄共済加入推進 一念発起、目標達成!!

ありがとうございました。

商工貯蓄共済は、①資金の蓄積②融資のあつせん③生命事故の保障と、一つの掛金で三つの備えができる商工会員のための共済制度です。

毎年、加入推進しているものの当商工会

の有口数を会員数で除した値

は三二〇%と

県下一〇八商

工会の中で八

十八番目、上伊那支部内では

最下位でありました。

各部長・各支会長で構成する共済事業推進委員会(小林一雄委員長)では、推進方法について検討を重ねてきました。十月二十一日に、推進員となる商工会役員と支会常

議員を集め、共済事業推進会議を開催。県連より示された六二七口の加入目標口数の突破を全員で誓い合いました。

十月末から十一月末までの一ヶ月間を推進期間とし、役員一丸となって推進活動に取り組んでいただきました。



その結果、目標を大きく上回る六八四口を獲得することができました。この共済事業受託手数料は商工会の自己財源の中核をなすものであり、会の運営に非常に役立っています。

自分の仕事を犠牲にしてまで東奔西走、加入推進にか

け回って下さった皆さん、本当にお疲れさまでした。また、快く加入して下さいました多くの会員の皆さん、誠にありがとうございました。今後も商工貯蓄共済をよろしくお願い申し上げます。



崩落した道路。傷痕も生々しく...

思いを 新潟県中越地震

昨年十月二十三日に新潟県中越地方を襲った大地震。被災地で苦しむ人たちのためにと(株)サンメクス(林恒明社長)よりペットボトル入り杜仲茶(五百ml)三千六百本の提供と(有)泰成運輸(菅沼泰登社長)より現地までの輸送の申し入



被災地に



配給所に集まる被災者の方々

れがありました。支援物資を積み込んだトラックは十一月三日朝出発、新潟県災害対策本部から指示された十日町市へ断裂激しい道を縫うように無事現地に到着。商工会役員・会員・職員が出し合った義援金も後日送金致しました。被災地の一日も早い復興を祈つてやみません。



両眼があいた祈願ダルマ

編集後記

原稿お待ちしています

今年度も最後の編集委員会となりました。今回は各支部が活発に活動をされましたので、沢山の原稿が集まり選択に迷う場面がありました。

振り返ってみると、原稿が多かったときは商工会活動が活発であったと同時に本来の仕事も力一杯こなしたという感じを受けます。

大きな低迷期が続いた頃は時間的余裕が有るにもかかわらず原稿が少ないという傾向がありました。

こうした点から見ても、「私たちが充実するということ」は、全てに充実することだ」と感じました。

これからも多くの皆さんの投稿とご意見をお待ちしています。

会報編集委員

- 委員長 小林 一雄
- 副委員長 佐々木 喬
- 委員 平林 さよ子
- 赤羽 広治
- 山岸 洋三
- 大槻 一子
- 武居 保男